



校長室だより No. 5 (令和3年10月29日)

待ちに待った文化、芸術、スポーツの秋がやってきました。この時期は、学校では若草作品交流、運動会や体育参観週間の授業、修学旅行等行事も多く、児童生徒のみなさんの頑張りを見たり聞いたりする機会も多い時期です。若草3校に共通して、特に「体調を崩している」という児童生徒が少ないこと、「意欲的に学習に取り組んでいる」児童生徒が多いこと等、日々の授業や行事を通して、力強く逞しく成長している児童生徒の皆さんの姿が見られることを嬉しく思っております。

現在の本県の新型コロナウイルスの感染症のステージは、「注意（黄）」となっています。若草3校では、「この現状において何が出来るか。」新型コロナウイルスの感染状況も踏まえながら、児童生徒が楽しく、充実した学校行事に取り組めるように工夫しています。今回の校長室だよりでは、コロナ禍における「工夫」をテーマに体育祭や体育参観週間、スピリットアート展への出展等、若草3校の取組を紹介していきます。なお、修学旅行等の行事については、次号で紹介します。



体育参観日の取組（本校）

体育祭実施の判断日は、9月当初。高知市が「まん延防止等重点措置」の対象地域になったことと県の感染レベルが「非常事態（紫）」になったことを受け、10月9日（土）実施予定の「令和3年度体育祭」を取り止め、授業グループ別の『体育授業参観』に変更しました。中学部と高等部の『体育授業参観』は、10月19日（火）～21日（木）までの3日間で実施。（小学部は、11月26日、12月3日に実施予定。）【工夫】今年、障害者スポーツセンターとのコラボも実現しました。

- 10月19日（火） 中学部C、高等部B：リレーとボール集めをしました。一人一人が主人公。自分の持っている力を十分に発揮することができたリレー競技。保護者の方にも応援していただき、いつもと違う「輝き」が共有された瞬間でした。
- 10月20日（水） 中学部B、高等部A、訪問：サーキットとボウリングをしました。トランポリンなどの遊具を配置して、楽しく活動しました。参観された保護者の方からは、「まるで遊園地に来たみたい。」との感想をいただきました。生徒の笑顔に保護者の方も満面の笑みでこたえられていました。
- 10月21日（木） 中学部A、高等部C、D、E 春野運動公園の陸上競技場を貸し切り、陸上記録会を実施。100m走、スラローム、ピーンバグ投げに各自が分かれてチャレンジ。



※障害者スポーツセンターの皆さんと一緒に楽しく活動しました。

運動会（子鹿園分校）

10月23日（土）に子鹿園分校の『令和3年度運動会』が実施されました。8月下旬から9月初旬は、新型コロナウイルスの感染状況も厳しかったですが、9月の下旬になると新規感染者数も徐々に減りはじめ、子鹿園分校の運動会は実施の方向で検討できました。今までと同じ運動会はできませんが、次のような工夫を行うことで無事に2年ぶりの運動会が実施できました。

【工夫】小学部、中・高等部に分かれての分散開催で実施しました。検温、手指消毒、マスクの着用の徹底。1家族2名までの人数制限。ご家族ごとに観覧席を準備して、競技も絞り込んで、感染対策を徹底して取り組みました。

保護者の方も、声援は控えて拍手での応援となりましたが、アイドルのような応援グッズを用意しての応援もあり、大きな拍手とともに盛り上がりました。本年度は、小学部赤組優勝、中・高等部白組優勝となりました。



スピリットアート展に向けて（土佐希望の家分校）

「芸術の秋」…土佐希望の家分校では、第25回スピリットアート展に向けて、中高等部がチャレンジしました。「一人一人の『できる』を大切に」何度も工程を繰り返し、粘り強く制作活動に取り組みました。9月当初は、新型コロナウイルスの新規感染者数も多かったため、互いに距離を取り、密にならない工夫を行いながら、感染症対策も徹底しました。

その結果、3作品を出展することができ、2作品が入選しました。

入選 『在宅旅行』



入選 『むん！てな川エビ蔵』

○入選『むん！てな川エビ蔵』 ○入選『在宅旅行』…パリのエッフェル塔が中心に
※その他、本校：2作品入選 子鹿園分校：1作品入選 みなさん頑張っています。